

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方法	●研究の名称 変形性膝関節症および膝骨壊死症に対する膝周囲骨切り術の効果と臨床成績に影響する要因に関する研究 ●研究の対象 2002 年～2021 年に当院で変形性膝関節症、膝骨壊死と診断され、膝周囲骨切り術を受けられた方 ●研究の目的 膝周囲骨切り術を行われた患者さんにおいて、術後膝関節可動域、臨床成績、軟骨修復状態に影響したと考えられた要因（単純 X 線・CT・MRI 所見、骨切り手技、術中所見）に関して、過去のデータを分析、調査することを目的としています。 ●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2025 年 3 月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 診療録情報（年齢、性別、CT・MRI 画像、手術データ、術後経過等）
利用する者の範囲	●機関名及び研究責任者 浜松医科大学 卒後教育センター 花田 充
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	●研究責任者 浜松医科大学 卒後教育センター 花田 充

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

試料・情報の利用 又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）	あなたの診療情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
資料の入手または閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：卒後教育センター 担当者：花田 充 TEL：053-435-2299 FAX：053-435-2296 E-mail：mhanada@hama-med.ac.jp